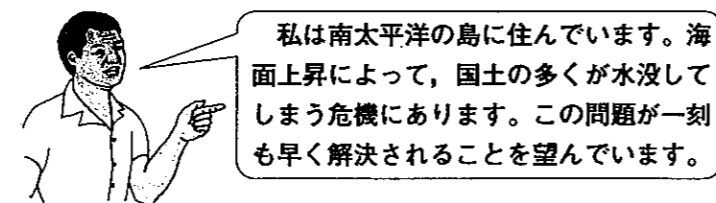


1 次の文章は、中学生の拓也さんと先生が交わした会話の一部である。これを読んで、①～⑧に答えなさい。

拓也：ぼくは、夏休みに「愛・地球博」へ行ってきました。  
 先生：愛知万博だね。愛知万博のテーマは何だったかな。  
 拓也：「自然の叡智<sup>(a)</sup>」でした。難しいことばでしたが、たしか環境に関係していたと思います。  
 先生：愛知万博では、自然界のしくみに学びながら、地球環境問題の解決や<sup>(a)</sup>環境保全と経済発展の両立に向けた道を探ろうとしているんだよ。  
 拓也：愛知万博でもそうですが、最近は、「環境」をキーワードにした話をよく聞きます。環境省が提唱した<sup>(b)</sup>「クール・ビズ」が話題になったり、<sup>(c)</sup>水素を燃料として、電気を作り出して走る燃料電池自動車などの開発も進んだりしているようです。  
 先生：そういえば、先生が行った<sup>(d)</sup>1970年の大阪万博のころは、ちょうど公害の問題が深刻化していたんだよ。その後、<sup>(e)</sup>1993年には、公害対策だけでなく、環境保全に総合的に取り組むための法律が定められたんだけど、そのころからみると時代の変化を感じるね。  
 拓也：愛知万博では、120を超える国と<sup>(f)</sup>国際連合などの国際機関が参加して、工夫をこらした出展をしていました。  
 先生：地球環境問題の解決のためには、国や<sup>(g)</sup>地方公共団体だけではなく、<sup>(h)</sup>企業、さらには個人レベルでの一層の協力や取り組みが不可欠だね。  
 拓也：そうですね。現在、どんな取り組みが行われているのかもっと知りたくなりました。さっそく<sup>(i)</sup>インターネットで調べてみます。  
 (注) 叡智——深くすぐれた知恵。  
 クール・ビズ——環境省が提唱する、室温28度でも涼しく効率的に働くことのできる、上着やネクタイなしの夏のビジネススタイルの愛称。

- ① 下線部(a)に関して、(ア)、(イ)に答えなさい。  
 (ア) 地球環境問題に関する世界規模の会議では、先進工業国(先進国)と発展途上国との間の意見対立がしばしば見られるが、この両者の間の経済格差が、地球環境問題の解決に向けた取り組みを困難にしている要因の一つである。先進工業国(先進国)と発展途上国との間の経済格差と、そこから生じるさまざまな問題を総称して何といいますか。  
 (イ) 環境保全と経済発展の両立を図るための方策の一つとして、「環境アセスメント」がある。「環境アセスメント」とは、どういうことか、解答用紙の書き出しに続けて説明しなさい。

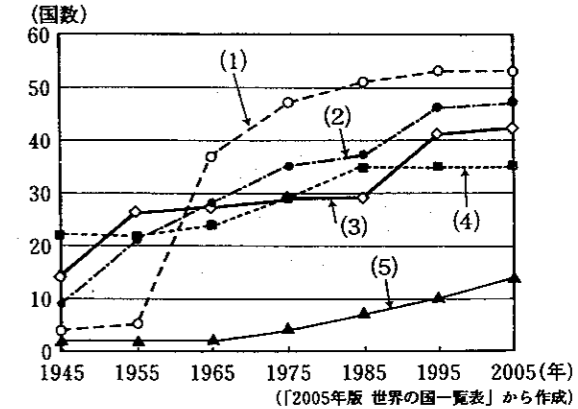
② 下線部(b), (c)に関して、こうした取り組みに共通するねらいを、右の発言をふまえて説明しなさい。



- ③ 下線部(d)に関して、当時いわゆる「四大公害病」の裁判が行われていた。これらのうち、三重県四日市市で起こった公害病の主な原因は、(1)～(4)のうちではどれですか。  
 (1) 水質汚濁 (2) 土壌汚染 (3) 大気汚染 (4) 騒音

- ④ 下線部(e)に関して、(ア)、(イ)に答えなさい。  
 (ア) この法律を何といいますか。  
 (イ) 我が国の国会における法律の制定についての説明として、当てはまるのは、(1)～(4)のうちではどれですか。  
 (1) 法律案は、内閣または国会議員から出され、必ず衆議院に先に提出される。  
 (2) 議院に提出された法律案は、まず両院協議会で審議された後、本会議にかけられる。  
 (3) 本会議の審議において意見が対立した場合、最終的には多数決によって決定される。  
 (4) 衆議院と参議院で議決が異なった場合には、閣議で審議され、決定される。

- ⑤ 下線部(f)に関して、(ア)、(イ)に答えなさい。  
 (ア) 右の図は、国際連合の地域別加盟国数の推移を10年ごとに表したもので、図中の(1)～(5)は、アジア、南北アメリカ、アフリカ、オセアニア、ヨーロッパのいずれかの地域を示している。アフリカに当てはまるのは、(1)～(5)のうちどれですか。



- (イ) 戦争などで被害を受けた地域や発展途上国で、子どもたちの医療や食料などの援助をすることを主な目的とする国際連合の機関は、(1)～(4)のうちどれですか。  
 (1) WHO (2) UNICEF (3) ILO (4) UNESCO

- ⑥ 下線部(g)に関して、住民は、条例の制定や改廃を求めたり、地方公共団体の長(首長)や議員の解職などを求めたりすることができる。このような地方自治の特色としての住民の権利を何といいますか。

- ⑦ 下線部(h)に関する説明として、適当でないのは、(1)～(4)のうちではどれですか。  
 (1) 企業は、その資本金の大きさにより公企業と私企業に分けられる。  
 (2) 株式会社では、株主が参加する株主総会で、会社の基本方針が話し合われる。  
 (3) 株式会社の株主は、会社の利潤の一部を、配当として受けとることができる。  
 (4) 株式会社の資金には、株式の発行で得た資金や、銀行からの借入金などがある。

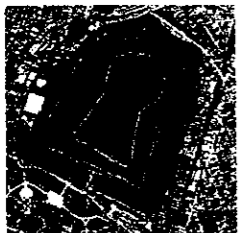
- ⑧ 下線部(i)に関して、インターネットなどが発達した現代の情報社会は、世界中の情報を入手しやすいなどの利点がある反面、問題点もある。次の文章は、問題点の一つとその対応について述べている。文章中の  X  に、最もよく当てはまることばを、漢字四字で書きなさい。

X  の利用の拡大によって、プライバシーの侵害の危険性がこれまで以上に高まる中、氏名、生年月日、住所などの  X  を適正に取り扱うことが大切である。現在、 X  の保護に関する法律や条例などが制定されてきている。

2

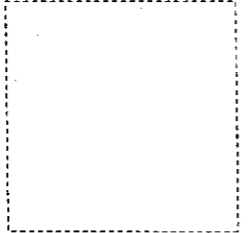
中学生の美穂さんのクラスでは、歴史の学習のまとめとして、印象に残ったことについて、各班でまとめたことを発表することになった。次の資料Ⅰ～Ⅳは、その発表に使用する説明資料の一部である。これを見て、①～④に答えなさい。

**資料Ⅰ**




この古墳は、我が国最大のもので、幅約300m、長さ486m、高さは34mあります。この古墳がつくられたころには、<sup>(a)</sup>朝鮮半島や中国から移り住んできた人々の技術力が、さまざまな場面で生かされました。

**資料Ⅱ**




遣唐使の派遣が行われなくなったころから、日本の生活や自然に合った、より日本的な文化が生まれました。このころには、この絵のように日本の風俗や、自然を題材としたものがえがかれるようになりました。

**資料Ⅲ**



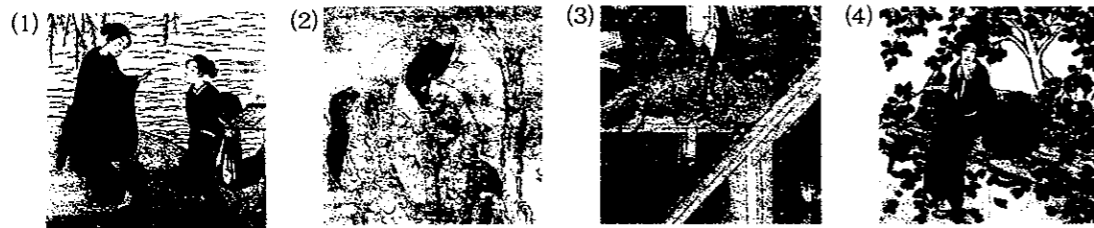
これは一遍上人絵伝(一遍聖絵)という絵巻物の一部で、当時の  X  のようすがえがかれています。このころには、交通の要所で  X  が開かれ、さまざまな商品が取り引きされていました。

**資料Ⅳ**



幕府は、この扇形の島がつくられた長崎に限り、オランダ船、中国船のみと貿易を行う対外政策をとりましたが、この政策のもとで、<sup>(b)</sup>朝鮮、琉球、蝦夷地と直接かかわることを許された藩もありました。

- ① 資料Ⅰの下線部(a)の人々を何といいますか。  
 ② 資料Ⅱの     の中に入れる絵として、説明文に最もよく当てはまるのは、(1)～(4)のうちではどれですか。



- ③ 資料Ⅲに関して、(ア)、(イ)に答えなさい。  
 (ア) 文章中の  X  に当てはまることばを、漢字三字で書きなさい。  
 (イ) 我が国の中世の流通に関する説明として、最もよく当てはまるのは、(1)～(4)のうちではどれですか。  
 (1) 西廻り航路などの海上輸送路が整えられた。  
 (2) 富本銭や和同開珎という貨幣が発行された。  
 (3) 商品の流通・販売は、株仲間によって独占されていた。  
 (4) 中国から輸入された貨幣が、取り引きに広く使用された。  
 ④ 資料Ⅳの下線部(b)について、幕府の許可を受けて、朝鮮、琉球、蝦夷地のいずれかと直接かかわっていた藩として、当てはまらないのは、(1)～(4)のうちではどれですか。  
 (1) 松前藩 (2) 土佐藩 (3) 薩摩藩 (4) 対馬藩

3

我が国の歴史に関する次の表1、表2を見て、①～⑥に答えなさい。

表1	時代	できごと	表2	「歴史上の人物」
	江戸	異国船打払令(外国船打払令)が發布される………(A)	(あ) ペリーが来航し、開国を求めるアメリカ大統領の国書を幕府にさし出した。 (い) 代議士(衆議院議員)である田中正造が、足尾銅山鉱毒問題の解決をめざした。 (う) 連合国軍最高司令官マッカーサーが、日本政府に改革を指示した。 (え) 原敬が首相となり、本格的な政党内閣を成立させた。 (お) 福沢諭吉が、『学問のすゝめ(学問のすすめ)』を書いた。	
	明治	五箇条の御誓文が出される………(B)		
		大日本帝国憲法が發布される………(C)		
	大正	第一次世界大戦に参戦する………(D)		
	昭和	ポツダム宣言を受け入れる………(E)		
		サンフランシスコ平和条約に調印する………		

- ① 表1の(B)～(E)のそれぞれの期間には、表2の(い)～(お)に書かれたことがらのいずれかが当てはまる。このうち、(C)の期間に当てはまるものを記号で答えなさい。なお(A)の期間には、(あ)が当てはまる。

- ② (A)の期間に関して、(ア)、(イ)に答えなさい。  
 (ア) 右の絵は、1840年に中国(清)で起こった戦争のようすをえがいたものである。次の文章中の  (a)   に当てはまることばを書きなさい。ただし、 (b)  には国名を書きなさい。



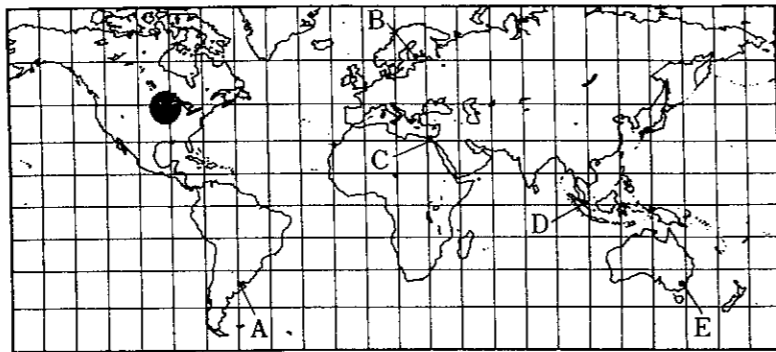
清による  (a)  の取りしまりに対して、 (b)  は艦隊を派遣し、複数の港を占領するなどして清を降伏させた。この  (a)  戦争の結果、清には不平等条約がおしつけられた。

- (イ) ペリーの要求に応じ、幕府はアメリカとの間で、下田、函館の二港の開港などを認める条約を結んだ。この条約を何といいますか。  
 ③ (B)の期間の我が国のできごとに当てはまるのは、(1)～(4)のうちではどれですか。  
 (1) 国家総動員法が制定された。 (2) 関東大震災が起こった。  
 (3) 富岡製糸場がつくられた。 (4) 八幡製鉄所がつくられた。  
 ④ (C)の期間の我が国のできごとに当てはまらないのは、(1)～(4)のうちではどれですか。  
 (1) 治安維持法が制定された。 (2) 治外法権(領事裁判権)を撤廃した。  
 (3) 日英同盟が結ばれた。 (4) 三国干渉を受け入れた。  
 ⑤ (D)の期間の世界のできごとに当てはまるのは、(1)～(4)のうちではどれですか。  
 (1) ルターが、カトリック教会を批判し、宗教改革の動きが広がった。  
 (2) インドでガンディー(ガンジー)が、独立運動を始めた。  
 (3) 大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国との間で、朝鮮戦争が始まった。  
 (4) 孫文を中心とする革命勢力が、中華民国を建国した。  
 ⑥ (E)の期間に、我が国で、地主と小作人(小作農)の関係を改めるために実施された政策を何といいますか。

4

次の略地図を見て、①～④に答えなさい。A～Eの都市は、いずれもある国の首都を示している。なお、略地図上の経線は15度間隔である。

- ① 次の [ ] の中の文章は、東京が3月上旬のある日の正午であるときに、A～Eの五つの都市のうち、四つの都市に住む人から、その時のそれぞれの都市の様子について、報告を受けたものである。どの報告にも当てはまらないのは、A～Eの都市のうちのどれですか。



あと1時間ほどで日の出です。相変わらず乾燥した毎日です。ここでは、雨のきわめて少ない天気是一年を通じて続きます。

午後になり少し時間が経過しました。青空が広がっています。ここでも四季の変化がはっきりしていて、秋の気配を感じます。

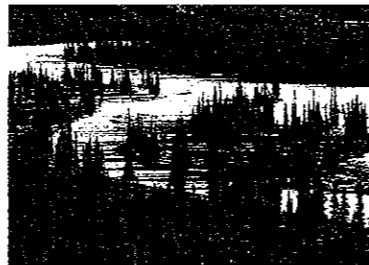
午前中ですが、日ざしがたいへん強いです。ここでは、一年を通じて高温多湿で、降水量も多いです。

あと2時間ほどで日の出です。まだまだ寒いですが、だんだんと日が長くなり、寒さのきびしい冬も終わろうとしています。

- ② 右の写真を見て、(ア)、(イ)に答えなさい。

(ア) 写真には、A～Eの都市のいずれかが属する気候帯の典型的な植生(植物集団の状態)が見られる。この気候帯に属するのは、A～Eの都市のうちではどれですか。

(イ) (ア)の気候帯によく見られる、現地の気候や植生の環境条件に対応した、伝統的な家屋の特徴として、最もよく当てはまるのは、(1)～(4)のうちではどれですか。



- (1) 豊富な木材資源を建材として利用した、断熱性や気密性に優れた家となっている。
- (2) 湿気がこもるのを防ぐため、高床式にした通風を考えた開放的な構造となっている。
- (3) 建材として使用できる木材資源に乏しく、かべには日干レンガが使用されている。
- (4) 暑い外気が室内に侵入するのを防ぐため、窓は小さくとってあり、数も少ない。

- ③ 右の図は、Cの都市を首都とする国の領土の略図である。国家の領域に関して、(ア)、(イ)に答えなさい。

(ア) 次の文章中の [ (a) ] に当てはまることばを漢字二字で、[ (b) ] に当てはまる数字をそれぞれ書きなさい。



国家の領域は、領土・(a)・領空からなり、(a)は国際法で海岸線から12海里を超えない範囲と定められている。さらにその外側に、海岸線から(b)海里までの経済水域(排他的経済水域)の設定が認められている。

- (イ) この図で示された国が位置する大陸には、経線や緯線などを利用してまっすぐに引かれた国境線が多く見られるが、それはなぜか。歴史的な背景をふまえて書きなさい。

- ④ 略地図中の●の地域にある平原など、世界の大平原の多くは、氷河や河川によってけずられてできているが、それに対して、日本で多く見られる、扇状地や三角州などからなる平野はどのようにして形成されたか書きなさい。

- 5 我が国の産業について、①～③に答えなさい。

- ① 右の表は、2003年における1道4県および全国の農業産出額に占める農産物の割合(%)をそれぞれ示したものであり、表中のA～Dは、米、野菜、果実、畜産のいずれかである。(ア)、(イ)に答えなさい。

道県名	A	B	C	D	その他の農産物 (%)
北海道	45.6	10.4	15.4	0.6	28.0
千葉県	20.5	23.4	39.6	3.1	13.4
新潟県	13.1	68.2	9.4	2.7	6.6
愛媛県	21.5	16.0	17.1	33.3	12.2
鹿児島県	53.4	7.2	12.3	2.7	24.4
全国	27.6	25.7	23.2	8.0	15.6

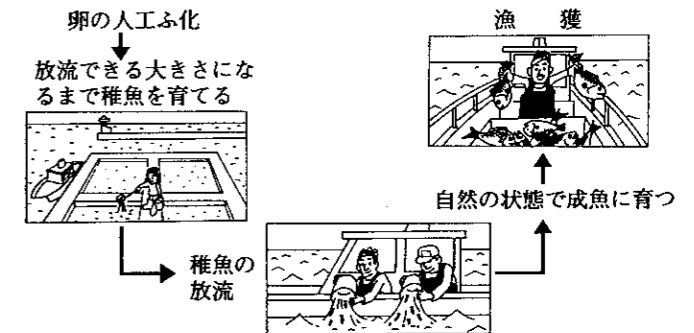
(注)統計上合計は必ずしも100%にならない。 (「データでみる県勢 2006年版」による)

- (ア) Aに当てはまるのは、次の(1)～(4)のうちのどれですか。

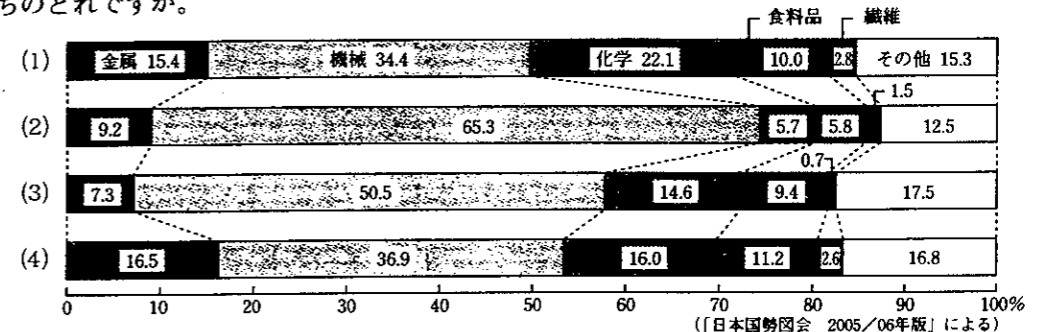
- (1) 米 (2) 野菜 (3) 果実 (4) 畜産

- (イ) 千葉県でCの占める割合が高いのはなぜか。その理由を出荷先との距離に着目して書きなさい。

- ② 近年、これまでの「とる漁業」だけでなく、「育てる漁業」にも力が入れている。この「育てる漁業」のうち、右の図のような漁業の方法を何といいますか。



- ③ 次の図は、2002年における京浜、中京、阪神、瀬戸内の四つの工業地帯・地域の産業別出荷額の割合(%)をそれぞれ示したものである。中京工業地帯に当てはまるのは、(1)～(4)のうちのどれですか。





※70点満点  
(配点非公表)

1

① (ア)  問題

① (イ) 開発に当たって、  
  
 こと。

②

③  ④ (ア)  法 ④ (イ)

⑤ (ア)  ⑤ (イ)  ⑥  権

⑦  ⑧

2

①  ②

③ (ア)  ③ (イ)  ④

3

①  ② (ア) (a)  ② (ア) (b)

② (イ)  条約 ③

④  ⑤  ⑥

4

①  ② (ア)  ② (イ)

③ (ア) (a)  ③ (ア) (b)

③ (イ)

④

5

① (ア)

① (イ)

②  漁業 ③